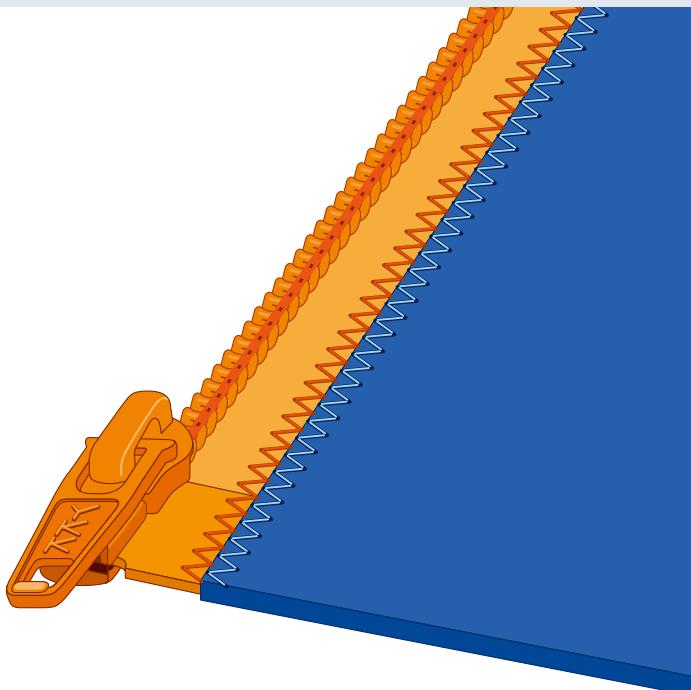


# TPS

突き合せ縫製仕様



# TPS+

生地厚の違いにも対応可



資料②A

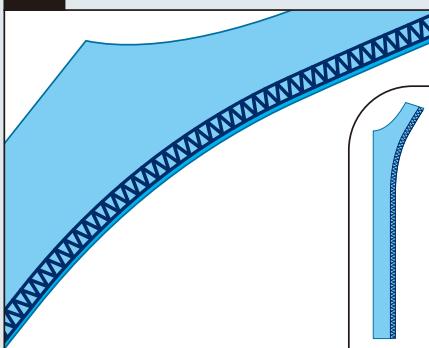
## 通常のフロントファスナー [見返し付き縫製仕様 A]

6工程 × 左右 = 12工程

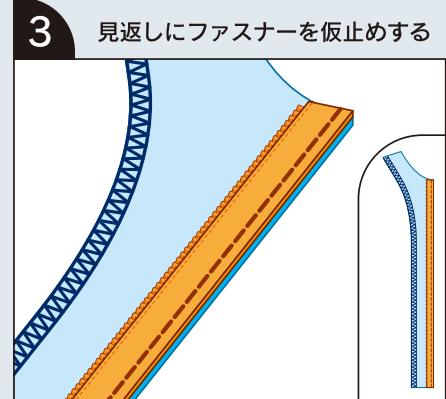
1 見返しを裁断する



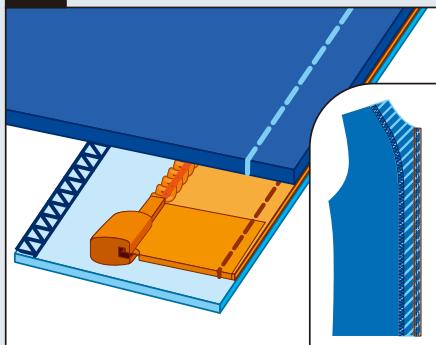
2 見返しにオーバーロックをかける



3 見返しにファスナーを仮止めする



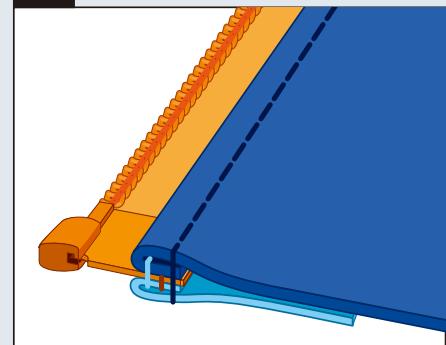
4 見返しと前身頃を地縫いする



5 ファスナーエレメントを見せるように前身頃と見返しにアイロンをかける

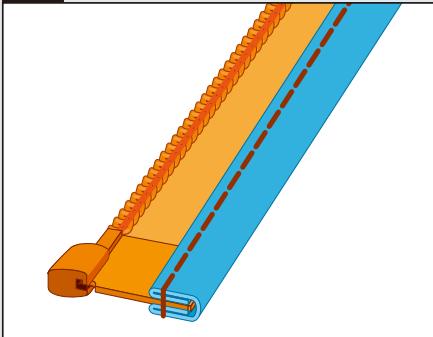


6 縫代が浮き上がらないようにステッチでとめる

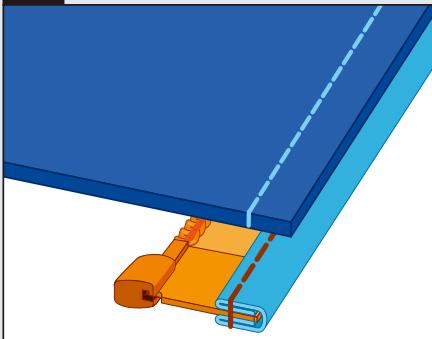
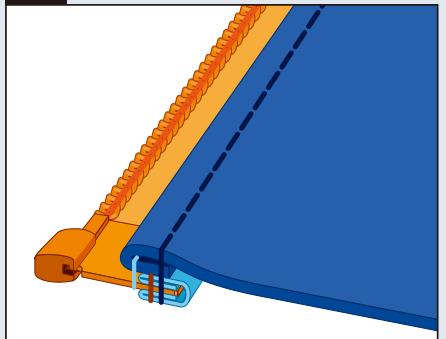


## 通常のフロントファスナー [パイピング縫製仕様]

3工程×左右=6工程

1 ファスナーテープの端を  
四つ折パイピングでくるむ

2 身頃にファスナーを地縫いする

3 縫代が浮き上がらないように  
ステッチでとめる通常のフロントファスナー  
見返し付き縫製仕様通常のフロントファスナー  
パイピング縫製仕様